

主な 内 容	2面	開かれた学校をめざして 小山ヶ丘小学校建設工事 順調に進む
		小学校教科用図書の採択
	3面	中学校給食実施計画推進
	4面	イベントカレンダー

まちだの教育

2004年
7月1日
No. 58

MACHIDA

発行:町田市 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-0022 町田市森野1-33-10 TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

町田市教育センター リニューアルオープン



リニューアルされた教育センター全景

町田市教育研究所(旧忠生第四小学校)及び教育相談所(森野分庁舎)は、個別にそれぞれの事業を行ってきましたが、町田市の教育を一層充実させたいとの願いのもと、本年4月より「教育センター」として教育委員会学校教育部指導課の一係となり、事業を展開しています。

「教育研究所」は、1985(昭和60)年に当時の原小学校内に開設されました。その後、2002(平成14)年に現在の場所である旧忠生第四小学校に移転しました。

一方、「教育相談所」は、1963(昭和38)年「教育相談室」として市立図書館内に開設され、1973(昭和48)年当時の市役所分室に移転し、また1977(昭和52)年「教育相談所」と改称、1989(平成元)年森野分庁舎に移転しました。

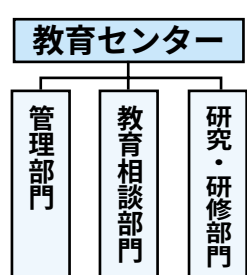
▶正門の施設名表示
玄関受付の
案内標識▼



可動式のプレールーム 3階相談部門



バリアフリー対応のエレベーター設置(4階)



「教育センター」のスタートにあたり、その機能が十分に発揮されるよう、旧忠生第四小学校新館側校舎建物のリニューアル工事を進めていきましたが、この度これが完成し、6月7日(月)に業務を開始しました。

この新しい教育センターは、

- 教育相談 ○小学校適応指導教室
- 学校教育相談を含む教育現場への支援・相談を行い、関係機関との連携強化を図る
- 市立小・中学校教員の研修・研究の充実

研究・研修部門では、主に教育に関する調査等を行い、町田市の教育情報の充実を図っていきます。また、教育講演会を設定し、広く教育についての啓発活動を行います。その他、町田市の小・中学校の教員の資質向上をめざして、教育課題に即した多くの研修会を設定していきます。

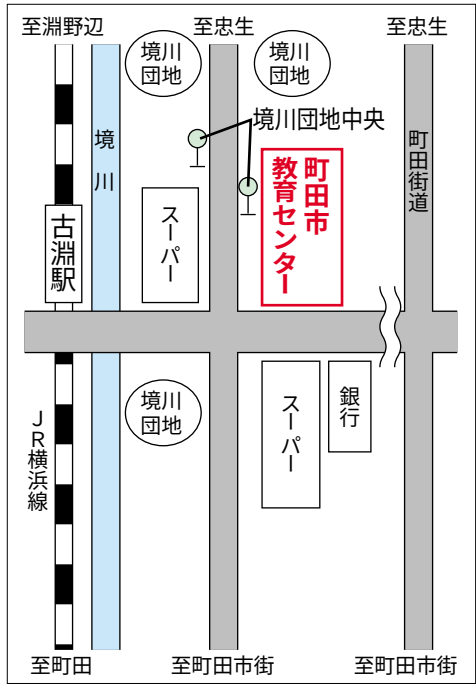
1 研究・研修部門

○学校教育の振興、充実・発展を図るため教育に関する専門的・技術的事項の調査研究を行うことを事業目的として、今後も展開していきます。

なお、教育センターは、「研究・研修」「教育相談」「管理」の三部門で構成されています。

研究・研修部門

教育相談部門 などが充実



町田市教育センター
〒194-0033
町田市木曽町713-2
事務室 ☎793-2481
一般教育相談 ☎792-6546
電話教育相談 ☎792-6548

施設概要	
規模	(敷地面積) 13,821.59㎡ (延床面積) 2,835.42㎡ (構造) 鉄筋コンクリート造 4階建
(施設内容)	1階 事務室、適応指導教室(小学生対象) 2階 研修室(6室)、パソコン室、視聴覚室、教育資料室・展示室 3階 相談員待機室・資料室、待合室、相談室(3室)、プレールーム(5室) 4階 相談室(5室)、プレールーム、会議室(大・小各1)
工事費	312,844,000円
工期	2004年1月～5月



会議室(大) 4階

2 教育相談部門

教育相談部門では主に教育相談や小学校適応指導教室(けやき教室)、帰国・外国籍児童・生徒への日本語指導者の派遣等の事業を行っています。

教育相談では、来所による相談や電話相談、市民センターや子どもセンターなどで行っています。

また、帰国・外国籍児童・生徒への日本語指導者の派遣は、学校適応への支援を目的としています。

もセンターでの出張相談があります。

小学校適応指導教室(けやき教室)は、市内公立小学校在籍で心理的な要因により不登校になっている児童を学校復帰させるための教室です。

最寄り駅交通機関等

JR横浜線「古淵」駅より徒歩10分。又は、バスで「町田バスセンター」より「境川団地中央」まで10分、「町田バスセンター」2番乗り場の全てと3番乗り場の「境川団地中央」のバスに乗り「境川団地中央」下車、教育センターはバス停のすぐ前です。